

令和6年度 部局経営方針

部局名		東郷総合支所	部局長名	濱田 卓己	令和6年7月1日 現在
部局の経営資源	職 員 数 (人)		6月補正後予算額 (千円)		令和6年度中に策定予定の計画 (根拠法令等)
	正 職 員	3	一般会計	44,979	
			特別会計		
	再任用職員		前年度繰越額(千円)		
	会 計 年 度 任 用 職 員	1	一般会計		
			特別会計		
	任期付職員	2			
総合計画に基づく部局の経営戦略	【基本姿勢】 東郷総合支所は、「第2次日向市総合計画・後期基本計画」(令和3年度～令和6年度)に掲げる日向市の目指す将来像「海・山・人がつながり 笑顔で暮らせる元気なまち」の実現に向け、関係部局と横断的な連携を図りながら中山間地域の活性化に向けた取り組みを推進します。				
	【総合計画・基本理念】 (1)地域力活用 ○「地域の在り方は地域が決め、地域が担う」という理念の下に、中山間地域が抱える課題を把握し、中山間地域のコミュニティの維持、協働のまちづくりを推進するため、自治会(区)やまちづくり協議会の活動を積極的に支援するとともに、地域を支える人材の育成に努めます。 ○人口減少や少子高齢化に伴い、地域の活力低下が危惧される過疎地域の自立活動を促進し、若者、高齢者をはじめ市民が安心して住み続けられる地域環境の形成を図るため、地域課題解決に向けた取り組みを推進します。				
	【総合計画・基本目標】 6-2 中山間地域の活性化と移住の促進 ○日向市東郷地域振興計画の着実な進捗を図るとともに、過疎地域振興基金を活用した元気で活力ある地域づくりを支援します。 ○自治会(区)やまちづくり協議会、集落の活動を支援し、中山間地域を支える人材の発掘や育成に取り組みます。				
	【その他の事項】 ○東郷地域住民の利便性を考慮して設置された総合支所として、窓口業務や現場での応急対応等、安全安心の住民サービスに努めます。				
	【行財政改革大綱に基づく行動計画】 ○職員の生産性の向上と労働力を確保するため、有給休暇の年5日以上取得や振替休暇の完全取得、時間外勤務の削減など、働き方改革の推進に努めます。 ○日向市東郷地域振興計画の推進にあたり、地域住民に対して現状や課題、地域課題解決に向けた計画内容の説明を行うことで、市民との協働の推進と地域活動の活性化に努めます。				

様式1ー2 総合計画に基づく重点戦略と重点プロジェクト

【東郷総合支所】

番号	戦略	重点プロジェクト	具体的な施策	代表的な指標 (KPI)	施策の内容	所管課	R6 予算 事業名	R6現状と課題	R6取組内容	R6上半期	R6下半期	令和6年度 成果指標					事業内容と成果	事業を進める上での課題	課題を踏まえた今後の方針・方向性
												指標の説明	目標値	単位	実績値	達成状況			
1	3 笑顔で暮らせる地域共生の社会づくり	3 共に支え合う地域づくりプロジェクト	4 中山間地域の活性化	過疎地域振興基金事業補助金を活用した事業数 (年間) 【R1】 6事業 ↓ 【R6】 7事業	1 日向市東郷地域振興計画を策定し、過疎地域振興基金事業などを活用した元気で活力ある地域づくりを支援します。	東郷地域振興事業	中山間地域振興事業	地域づくりワークショップにより、各区の“理想の10年後”を示すことができた。今後は各区における取組の機運醸成が重要となります。 東郷地域全体の課題について、地域と行政の双方で認識を深め、地域運営組織や関係団体等を主体とする取組に繋げていくことが必要であります。	各区の“理想の10年後”に向け、必要に応じて取組の支援を行います。 東郷地域全体の課題については、公民連携による取組とするために、推進会議の開催や関係課との協議を行います。 地域を主体とした取組の機運醸成を図るため、計画の進捗や地域の取組を紹介する『かわら版』を隔月発行します。	日向市東郷地域振興計画推進会議の開催 『かわら版』の発行	日向市東郷地域振興計画推進会議の開催 『かわら版』の発行	東郷地域振興計画の推進状況への満足度	60	%	80	A	東郷地域振興計画推進会議を年4回開催しました。 かわら版も4回発行し、計画の進捗状況や地域における取組を紹介しました。	各区の“理想の10年後”(地区別計画)を策定していますが、地域における取組の機運の創出方法が課題となっています。 また、地域づくり人材育成や地域課題の解決支援、機運の高まりといった地域との連携を進めてきている一方で、東郷地域振興計画の推進のための関係課協議を行う必要があります。	今後は、東郷地域振興計画を推進するために、地域づくりをリードする人材を育成し、地域との連携に取り組みます。さらに、計画を実現するために、行政の関係部署と協議を重ねていきます。
					2 自治会(区)やまちづくり協議会、集落の活動を支援し、中山間地域を支える人材の発掘や育成に取り組めます。	東郷地域振興事業	中山間地域振興事業	補助金活用事業は、賑わいや交流を促進するイベント系が多い傾向にあります。 これらを含め、中長期的な活動による人材育成や集落機能維持など、東郷地域振興計画に掲げる「7つの方針」の具現化につなげる取組への基金の有効活用が望まれます。 また、企画提案は年度当初の1回のみとなっており、年度途中に立ち上がった企画提案は生かされ難い状況にあります。	地域団体による地域づくりを支援するため、過疎地域振興基金事業補助金を活用した事業を募集する。 地域課題の解決には地域の担い手となる人材の育成が必要であることから、引き続き、講演会や視察研修を実施します。 次年度に向けて、年間を通じた募集要項の策定について研究します。	過疎地域振興基金事業補助金の募集 年間を通じた募集要項の策定について研究	年間を通じた募集要項の策定について研究 地域づくり講演会 人材育成視察研修	過疎地域振興基金事業補助金を活用した事業数。	7	事業	6	B	過疎地域振興基金事業補助金を活用した事業は、申請ベースでは9件であったものの、申請団体の都合による辞退もあり目標値にわずかに及びませんでした。 地域づくり講演会は、東郷学園の福祉教育との連携で、子ども達が地域に愛着を持つ仕掛けをプラスすることができ、期待以上成果となりました。 人材育成視察研修は、参加者が集まらずに中止となりました。	過疎地域振興基金事業補助金を活用した事業については、地域住民の取組の機運を造さない事が肝要です。予算に限りはありますが、随時応募できる仕組みづくりを研究する必要があります。 人材育成視察研修は、休日を利用して実施するなど、次代を担う人材の生活環境に配慮した組立て等の検討や、集落ごとの人財育成といった観点も必要です。	今後は、地域住民が過疎地域振興基金事業の補助金をより活用しやすい環境を整え、住民の生活環境にも配慮しながら業務に取り組んでいきます。

様式1－4 行財政改革大綱に基づく行動計画

【東郷総合支所】

番号	基本方針	取組項目	所管課	R6取組内容	R6上半期	R6下半期	取組実績
1	市民に信頼される行政サービス	広報・広聴活動の充実	東郷地域振興課	日向市東郷地域振興計画の進捗や地域の取組を紹介する『かわら版』を隔月発行します。	『かわら版』の発行 (7月 9月)	『かわら版』の発行 (11月 1月 3月)	7月、9月、2月、3月の年4回発行しました。